



エネルギーを新しい時代へ

2020年度第2四半期連結決算について

(注) 資料内の「年度」表記は4月から翌年3月までの期間を指します。
「2Q」表記は4月から9月までの期間を指します。

2020年11月13日
株式会社JERA

連結損益計算書

(億円)

	2020/2Q(A)	2019/2Q(B)	増減(A-B)	増減率(%)
営業収益 (売上高)	12,525	16,241	▲3,716	▲22.9
営業利益	1,585	1,406	178	12.7
経常利益	1,629	1,511	118	7.8
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,089	1,378	▲289	▲21.0

連結貸借対照表

(億円)

	2020/2Q(A)	2019年度(B)	増減(A-B)	増減率(%)
資産	39,283	40,353	▲1,069	▲2.7
負債	22,718	24,340	▲1,622	▲6.7
純資産	16,565	16,012	552	3.5
有利子負債残高	15,435	15,059	375	2.5
自己資本比率(%)	40.4	38.2	2.2	

決算のポイント

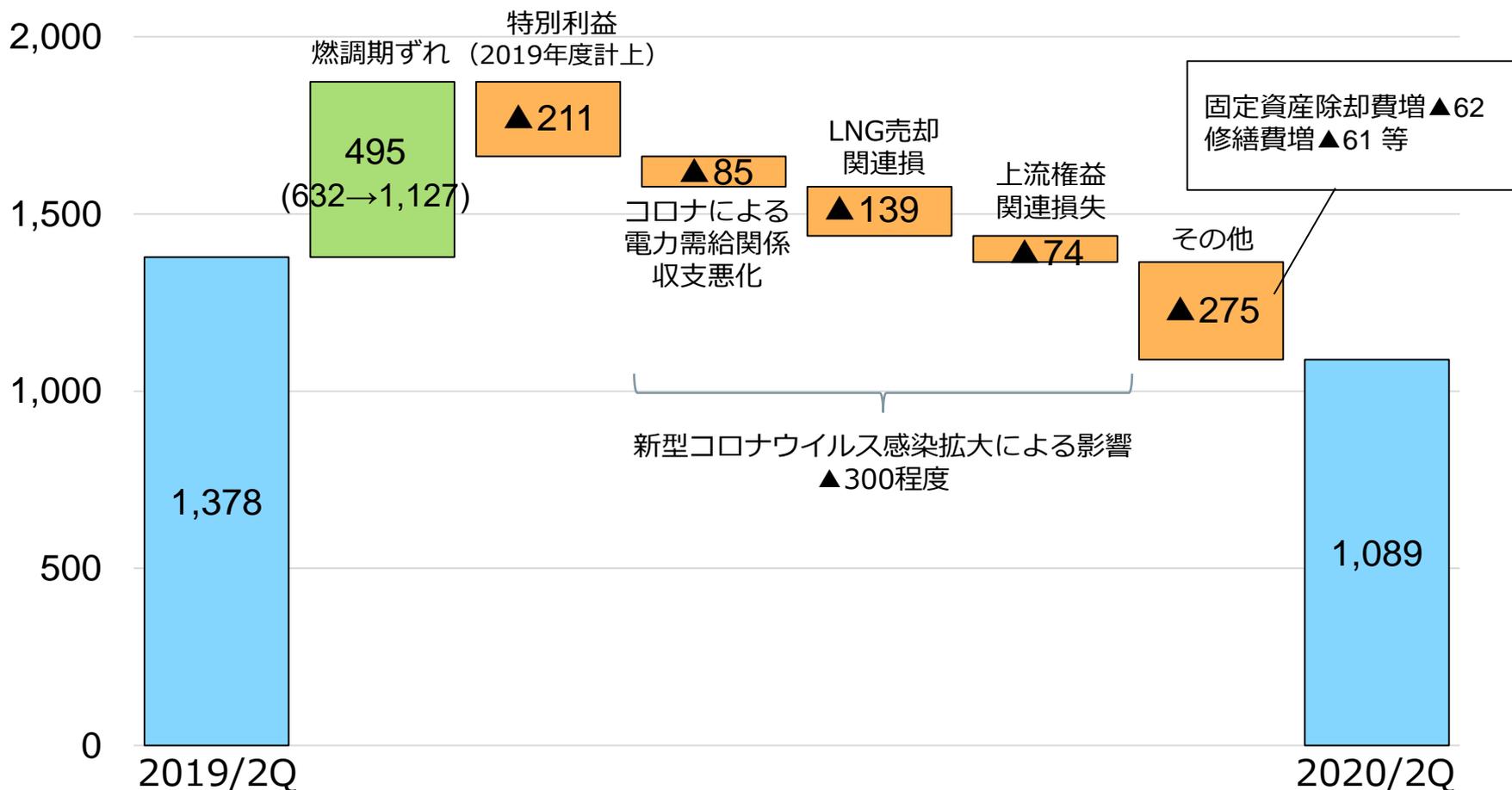
■ 2020年度第2四半期決算のポイント

- 連結売上高は、燃料費調整額の減少などにより、前年同期比22.9%減の1兆2,525億円。
- 経常利益は、新型コロナウイルス感染拡大による収支悪化影響があったものの、燃料費調整の期ずれ差益が増加した（689億円【877億円→1,566億円】）ことなどから、前年同期比7.8%増の1,629億円。
- 純利益は、燃料費調整の期ずれ差益が増加した（495億円【632億円→1,127億円】）ものの、新型コロナウイルス感染拡大による収支悪化影響や前年同期に海外発電案件の売却に伴う特別利益があったことなどから前年同期比21.0%減の1,089億円。

連結純利益

【連結純利益の変動要因】

(億円)



※金額は税引後

連結収支比較表

(億円)

	2020/2Q(A)	2019/2Q(B)	増減(A-B)	主な増減要因
営業収益 (売上高)	12,525	16,241	▲3,716	・燃料費調整額の減少等
営業費用	10,939	14,835	▲3,895	
営業利益	1,585	1,406	178	・燃調期ずれ差損益 689 (877→1,566) ・新型コロナによる収支悪化
営業外収益	100	191	▲91	・上流権益関連損失による持分法投資利益の減等
営業外費用	56	87	▲30	
経常利益	1,629	1,511	118	
特別利益	-	211	▲211	(2019/2Q) 海外発電案件の売却益
特別損失	57	-	57	・上流権益関連損失
法人税等	406	267	138	
非支配株主利益	76	76	0	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,089	1,378	▲289	

	2020/2Q(A)	2019/2Q(B)	増減(A-B)
販売電力量 (億kWh)	1,099	1,313	▲214
原油価格(JCC) (\$/b)	36.5	68.9	▲32.4
為替レート (円/\$)	106.9	108.6	▲1.7

※2020/2Qの原油価格は速報値

連結貸借対照表

(億円)

	2020/2Q(A)	2019年度(B)	増減(A-B)	主な増減要因
現金及び預金	5,573	4,591	982	
有形固定資産	19,872	19,896	▲23	
投資有価証券	5,868	6,133	▲265	
その他	7,968	9,731	▲1,762	・たな卸資産の減▲696等
資産合計	39,283	40,353	▲1,069	
有利子負債	15,435	15,059	375	・個別▲300、子会社+676
その他	7,283	9,280	▲1,997	・未払法人税等の減▲422 ・買掛金の減▲414 等
負債合計	22,718	24,340	▲1,622	
株主資本	16,480	15,660	819	・株主への配当▲270 ・四半期純利益+1,089
その他	85	351	▲266	
純資産合計	16,565	16,012	552	

連結キャッシュ・フロー

(億円)

		2020/2Q(A)	2019/2Q(B)	増減(A-B)
営業キャッシュ・フロー		1,966	2,913	▲947
投資キャッシュ・フロー	固定資産の取得	▲1,160	▲1,280	119
	投資有価証券の取得	▲26	▲271	244
	その他	▲43	▲85	41
		▲1,231	▲1,636	405
フリー・キャッシュ・フロー		734	1,276	▲541
財務キャッシュ・フロー	借入金を増減額	349	▲3,779	4,129
	配当金の支払額※1	▲270	—	▲270
	その他	166	17	149
		246	▲3,761	4,008
現金及び現金同等物の増減額 (▲は減少) ※2		935	934	1

※1 非支配株主への配当金の支払額を除く

※2 2019/2Qは吸収分割に伴う現金及び現金同等物の増加額3,350億円および連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額117億円を含む

(億円)

		燃料事業※	海外発電事業	国内火力・ガス事業	調整額	連結財務諸表計上額
2020/2Q(A)	売上高	3,655	10	11,674	▲2,815	12,525
	セグメント利益 (純利益)	159	1	1,082	▲155	1,089
2019/2Q(B)	売上高	3,751	5	14,798	▲2,314	16,241
	セグメント利益 (純利益)	175	303	990	▲90	1,378
増減(A-B)	売上高	▲96	5	▲3,124	▲500	▲3,716
	セグメント利益 (純利益)	▲15	▲301	92	▲64	▲289

※燃料上流・輸送・燃料トレーディング

(2019/2Q)海外発電
案件の売却益▲211

燃調期ずれ +495
新型コロナによる収支悪化▲224
(LNG売却関連損、電力需給関係収支悪化)

2020年度業績見通し

【業績見通し】

純利益は1,200億円（期ずれを除いた純利益は500億円）と見込んでおります。

（億円）

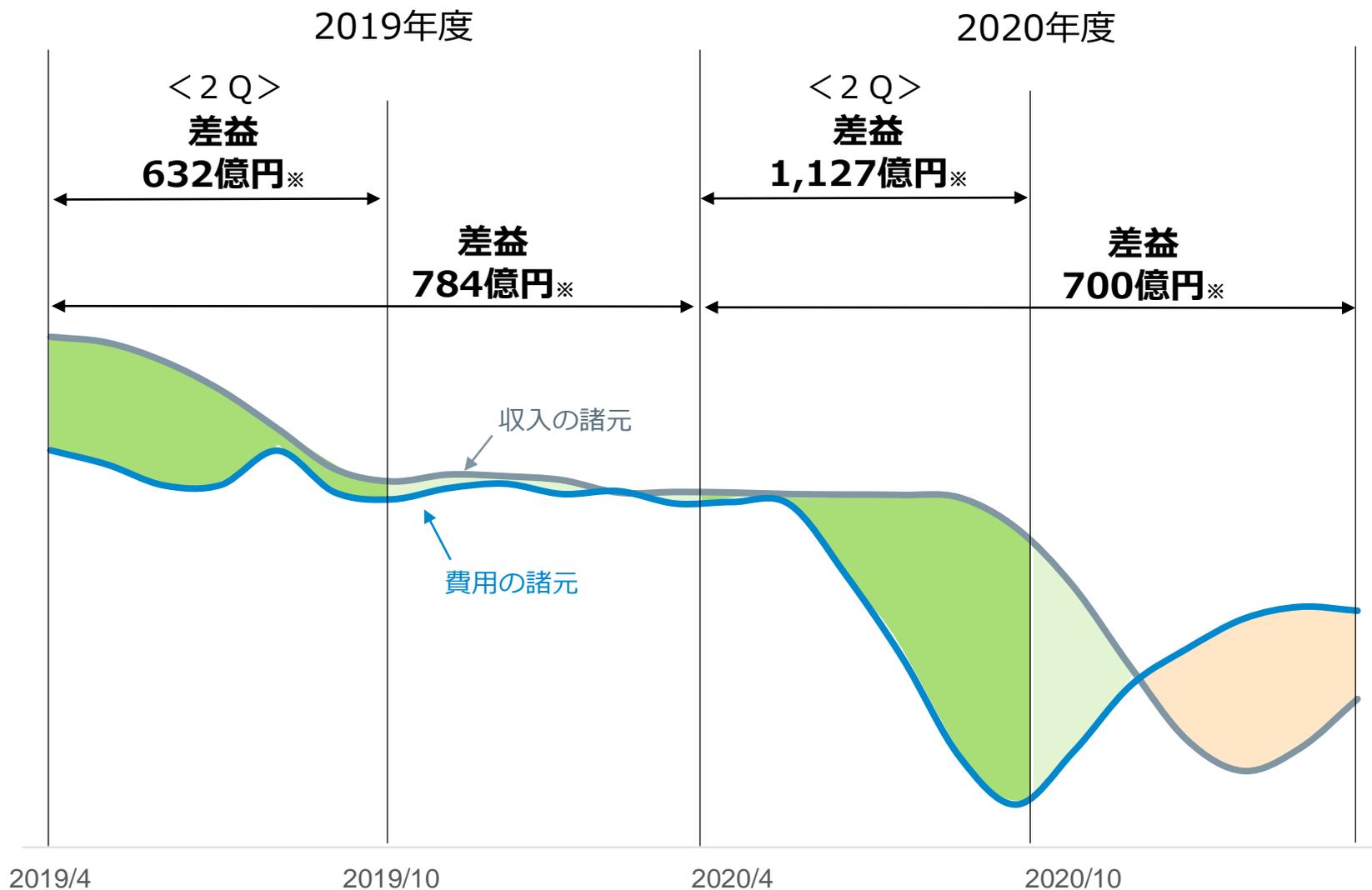
	2020年度予想 (A)	2019年度実績 (B)	増減(A-B)	増減率(%)
純利益	1,200	1,685	▲485程度	▲28.8

【主要諸元】

	2020年度予想	2019年度実績
原油価格(JCC) (\$/b)	42程度	67.8
為替レート (円/\$)	108程度	108.7

参考情報

期ずれ影響のイメージ



※金額は税引後

販売電力量・発電電力量の推移

【販売電力量（億kWh）】

	4～6月	7～9月	2Q(4～9月)
2020年度	475	624	1,099
2019年度	599	714	1,313

【発電電力量（億kWh）】

	4～6月	7～9月	2Q(4～9月)
2020年度	470	617	1,087
LNG	384 (82%)	529 (86%)	913 (84%)
石炭	87 (18%)	88 (14%)	174 (16%)
重油・原油	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
2019年度	599	712	1,312
LNG	486 (81%)	579 (81%)	1,065 (81%)
石炭	111 (19%)	126 (18%)	238 (18%)
重油・原油	1 (0%)	7 (1%)	8 (1%)

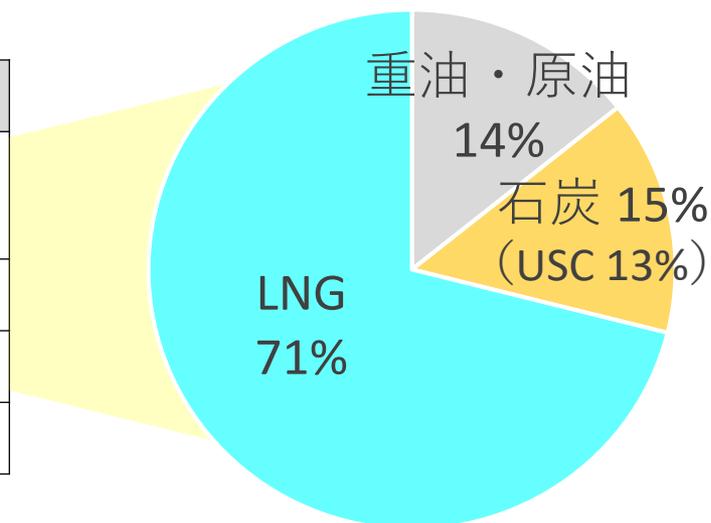
※四捨五入の関係で合計は一致しない

当社の発電出力構成

- ✓ 当社の発電出力構成は、CO2排出の少ないLNG（液化天然ガス）が大きいのが特徴。
- ✓ 石炭においては比較的CO2排出の少ない超々臨界圧発電方式（USC）が占める割合が大きいことも特徴。また、2030年までに非効率な発電所（SC以下）全台を停廃止する*1。

当社の発電出力構成*2

燃料種別	出力（発電端）
石炭 （USC再掲）	1,032万kW （892万kW）
LNG（液化天然ガス）*3	5,007万kW
重油・原油	1,005万kW
合計	7,044万kW



*1 2020年10月13日プレスリリース「2050年におけるゼロエミッションへの挑戦について」

https://www.jera.co.jp/information/20201013_539

*2 2020年3月末時点。建設中含む。共同火力保有分は除く。

*3 LPG・都市ガス含む

格付取得状況

【格付取得状況（長期発行体格付け）】

S&P	R&I	JCR
A-	A+	AA-